



通関士試験対策講座

Web通信

グローバルビジネスを支える、貿易実務のプロフェッショナルになる。

〔通関士とは?〕

通関士は貿易に関する唯一の国家資格(財務省管轄)です。物を輸出入する際に必要なのが税関の許可。通関士は実際に物を輸出入する人に代わって、通関手続をします。輸入の申告書や貨物の保管申請書等、税関に関する通関書類の作成、審査、不服申し立ての代理、税関の調査、検査、処分に対して主張、陳述することもその職務に含まれています。また、迅速な通関手続のためには、輸出入の対象となる様々な商品知識も必要です。

ビジネスの国際化により、常に海を越えて物が行き来します。日本の年間輸出入申告件数も年々増加する傾向にあり、必然的に通関手続件数も増えています。また、通関業者だけでなく、商社、メーカー、物流、運輸関連企業等、通関士の活躍の場やニーズはこれからも高まることが予想されます。

〔講座概要・特色〕

初学者が、基礎から学習開始し、一発合格を目指すカリキュラムです。短期集中型コースですので、各科目ポイントを絞った講義で2021年10月実施の本試験合格を効率的に目指します。

本講座は、Web通信講座となります。テキスト・問題集・答練(実力テスト)・模試などの教材はご自宅にお送りし、ご自身の学習スケジュールに沿って、Web講義を視聴しながら学習を進めて頂きます。(答えは「郵送提出→採点結果返却」の流れです。)

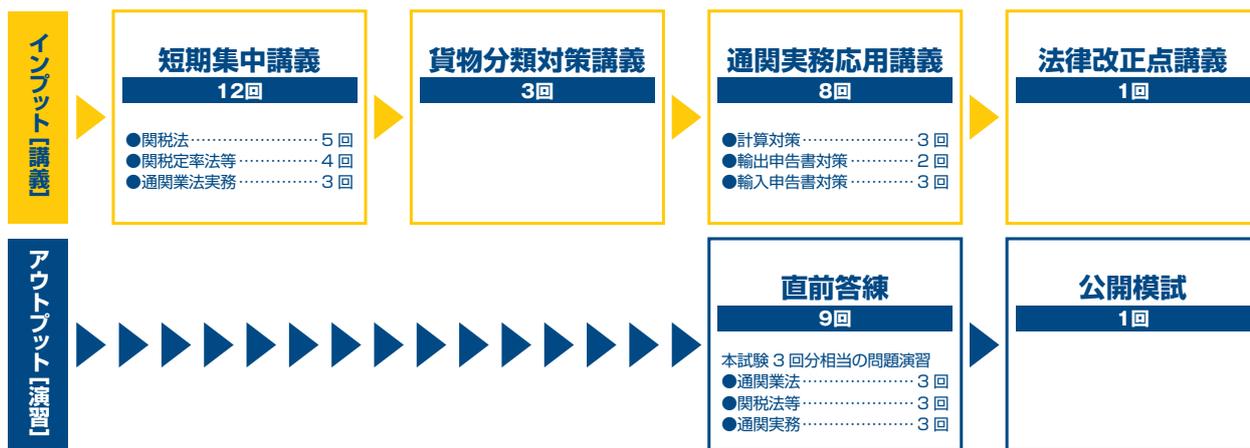
Web講義は受講期間中、繰り返し何度でも視聴できます。各自の苦手・不得意科目を中心にメリハリの利いた効率的な学習が可能です。

募集締切 4月30日(金) ※4月随時開講(配信の開始) 受講料 在学・卒業生: 66,000円 / 一般: 74,000円 (教材費を含む)

注意事項

1. 開講(配信の開始)は2021年4月上旬となります。IDの有効期限は2021年10月末までです。
2. 3月中にお申込みの方は、4月上旬に一齐受講開始となります。4月以降にお申込みの方は、申込日の約1週間後に教材が発送される予定です。
3. 募集締切後、5月以降申込みを希望の方は、教務機構事務部へご相談ください。
4. パソコンの動作環境については、実際に利用するパソコンからTAC WEB SCHOOL(<https://portal.tac-school.co.jp/>)にアクセスし、[TAC WEB SCHOOL動作環境のご確認]ボタンから開く、動作環境チェッカーページで確認してください。
5. インターネットの接続環境は受講者自身で準備する必要があります。また、インターネット回線に関する費用については自己負担です。

〔カリキュラム(全34回)〕



〔試験制度〕

試験日程	年1回例年10月上旬
受験資格	なし
受験手数料	3,000円 (2020年度)
試験内容	●通関業法(選択式10問・択一式10問) ●関税法、関税定率法その他関税に関する法律及び外国為替及び外国貿易法(同法第6章に係る部分に限る。)(選択式15問・択一式15問) ●通関書類の作成要領その他通関手続の実務(選択式5問・択一式5問・計算式5問・選択式・計算式2問)
合格基準	通関業法、関税法等: 満点の60%以上 通関実務: 満点の60%以上 ※2020年度実績

本講座受講料に受験手数料は含まれません。

参考

税関 通関士試験
<https://www.customs.go.jp/tsukanshi/>

〔試験データ〕

年度	受験者数	合格者数	合格率
2015(49回)	7,578名	764名	10.1%
2016(50回)	6,997名	688名	9.8%
2017(51回)	6,535名	1,392名	21.3%
2018(52回)	6,218名	905名	14.6%
2019(53回)	6,388名	878名	13.7%
2020(54回)	6,745名	1,140名	16.9%



受講生の声

通関士試験対策講座

● 商学部 2年 Oさん(女性)
(2020年 通関士試験合格)

この講座を受けて、Web通信講座ならではのメリットを強く感じました。私が通関士試験対策において一番重要だと感じたのが反復学習することで、オンデマンドで繰り返し動画を見直すことができるため、苦手な範囲を集中的に学習できたと思います。また講義内容に関しては、通関に関して全く知識のない私でも理解しやすくなりやすい解説でした。もちろん、講義を受けるだけでは合格は難しい試験だと思っています。私は予習、復習、問題集の進捗を計画的に行い、試験直前は過去問を解くという方法で学習しました。Web上で講師の方に質問をすることも可能で、受講生へのサポート体制にも満足しています。